

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年9月16日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	4号機	原子炉建屋排風機(C)の点検時、電動機主軸の嵌合寸法が管理値を超えていることを確認した。当該部を修理。	
2	4号機	復水給水系サンプルクーラーラックにある冷却水(原子炉補機冷却水系)のフローグラス(配管内の流体の流れを確認するための窓)についてのフラッパーの変形を確認した。当該部を点検・修理。	
3	5号機	原子炉格納容器ドライウエルパージ用入口隔離弁用操作スイッチにわずかな引っ掛かりがあることを確認した。当該スイッチを点検・修理。	
4	6号機	サービス建屋屋上階(非管理区域)扉ノブの破損を確認した。当該ノブを点検・修理。	
5	7号機	原子炉建屋3階非常用ディーゼル発電機(C)補機室の壁面穴あけ作業時、コンセント用埋設電線管(樹脂製)を損傷させたことを確認した。作業前に当該電線管内の電源を切る安全処置は実施済み。当該電線管を点検・修理。	
6	その他	免震重要棟にあるホールボディカウンタ装置No. 1に異常を示す警報が発生し、測定が出来ないことを確認した。当該装置を点検・修理。	